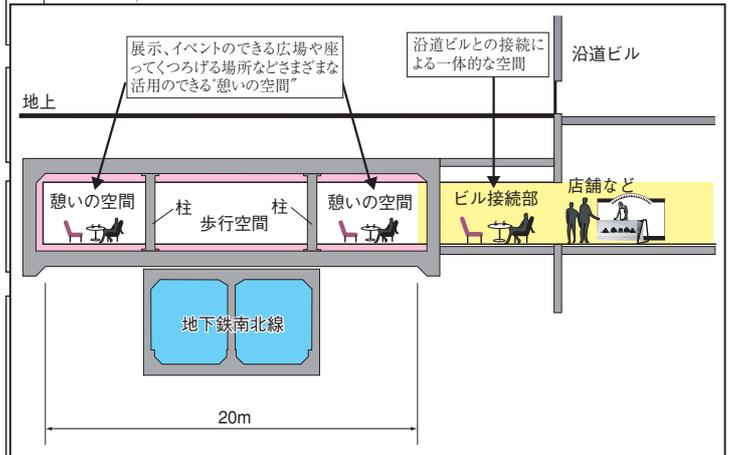


市政ホットニュース

hot news!



■都心部に広がる地下歩行空間



■札幌駅前通地下歩行空間の断面図（イメージ）

hot news

札幌駅前通地下歩行空間の基本計画まとまる

●多目的に活用できる“憩いの空間”を設置

安全で快適な歩行空間の確保と、都心全体の魅力と活力向上を目的として、札幌駅周辺地区と大通周辺地区を地下で結ぶ札幌駅前通地下歩行空間。市民意識調査や公募市民によるワークショップを重ね、さまざまな角度から検討を進めてきた結果、このほど、具体的な施設内容を盛り込んだ計画がまとまりました。計画の中で、イメージ図とともに示した整備のポイントは次の二つです。

一つ目は、歩行空間のほかにも活用できる空間を設け、にぎわいを創出することです。展示やイベントが行える広場や座つてくつろげる場所など、さまざまな用途に活用できる“憩いの空間”を設置。明るく開放的で、たくさんの方が集うにぎわいのある場づくりを目指します。

二つ目は、沿道のビルとの接続により、一体的な空間を創出することです。駅前通沿いのビル、二十八棟の所有者を対象に調査を行ったところ、二十二棟から地下歩行空間との接続の意向が示されました。接続部分については、地下歩行空間と一体化し、明るく開放的な空間にすることとしています。

このほか、施設の完成によって歩行者の増加が見込まれることから、地下鉄南北線さっぽろ駅構内の配置の変更なども盛り込まれています。

今後は、二月の都市計画審議会での審議を経て、都市計画決定を行います。また、来年度からは、工事に向けた設計を行うとともに、都心の地下歩行空間全体における分かりやすい案内表示の在り方や“憩いの空間”の活用方法について検討します。

なお、審議会に諮る都市計画案は、一月上旬に縦覧する予定です。

92 **【詳細】** 交通企画課（211）24